

# バリアブルルーフラック J-Lサイズ 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

## 商品内容

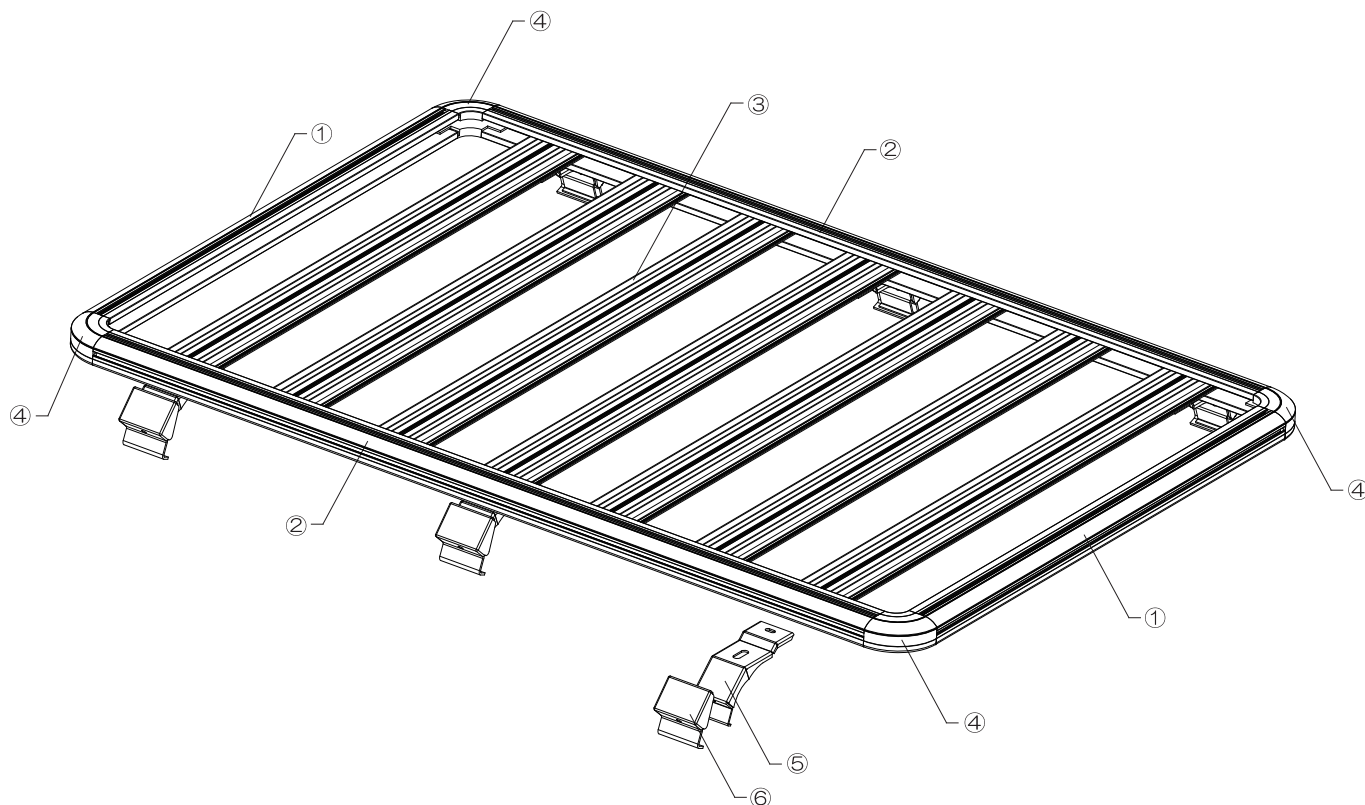
番号	名称	略図	数量
①	フロント・リアフレーム		2
②	サイドフレーム		2
③	センターフレーム		7
④	コーナーフレーム(内1個はロゴプレート付き)		4
⑤	固定用ブラケットA		6
⑥	固定用ブラケットB		6
⑦	本体組み立て用スクエアナット		8

番号	名称	略図	数量
⑧	ハネ付きスクエアナット		10
⑨	アイボルトリング		4
⑩	キャップボルト M8x20	-	6
⑪	キャップボルト M8x25	-	8
⑫	キャップボルト M8x40	-	8
⑬	キャップボルト M8x45	-	6
⑭	六角穴付きトラスボルト M8x20	-	6
⑮	平ワッシャー(大) M8	-	16
⑯	平ワッシャー(小) M8	-	20
⑰	スプリングワッシャー	-	32
⑱	六角レンチ	-	2
⑲	固定ブラケットスペーサー	-	8

## 適合車種

ジムニー JB64/ジムニーシエラ JB74/ジムニーノマド JC74

## 組み立て配置図



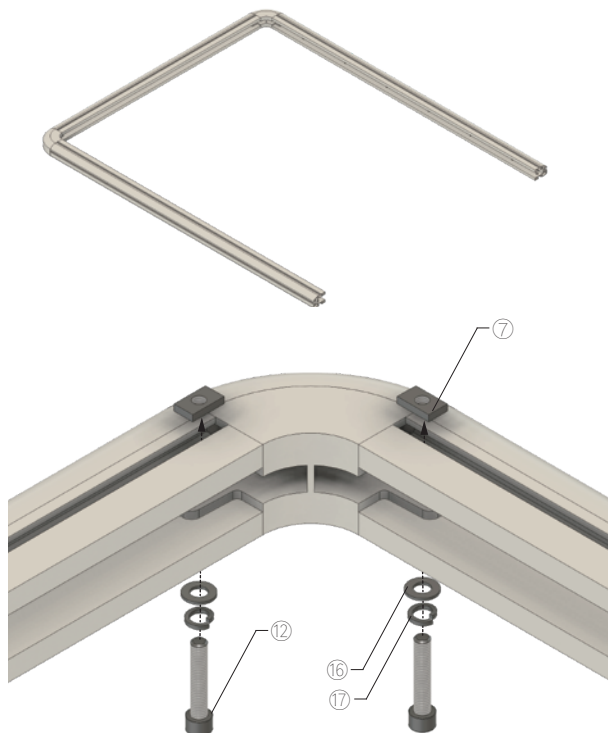
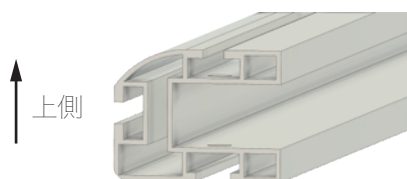
# 取付要領

## 1 フレームの組み立て

①右図を参考にフロント・リアフレーム、コーナーフレーム、サイドフレームを付属のボルト等を使用してを固定します。この時すべてのボルトは仮締めとします。

**POINT** コーナーフレーム4個のうち、1個はロゴプレート付きです。好みに合わせてロゴプレート付きコーナーフレームを配置してください。

**POINT** フレーム本体には上下の設定があります。下図を参考に作業をおこなってください。



## 2 センターフレームの組み立て

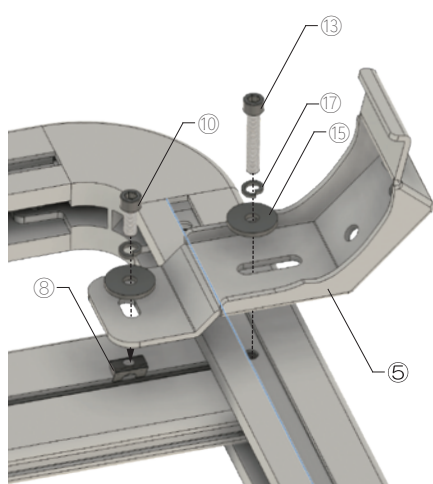
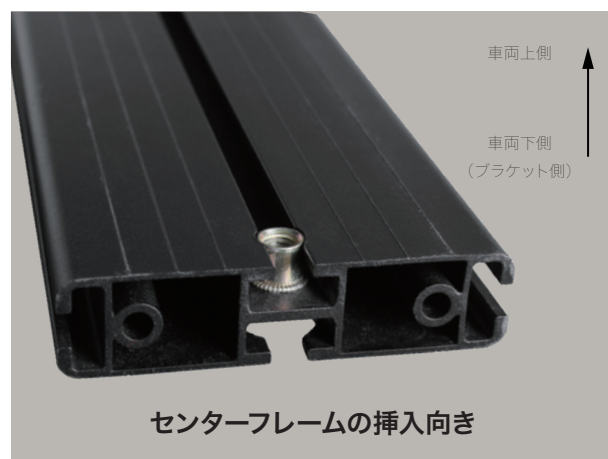
①センターフレームをサイドフレームの溝に挿入します。

**POINT** 右図を参考にセンターフレーム本体の固定用ナッターの向きに注意して挿入してください。

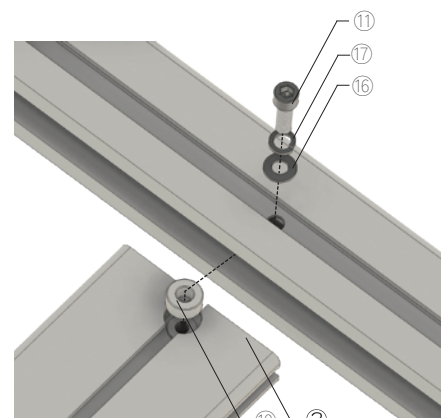
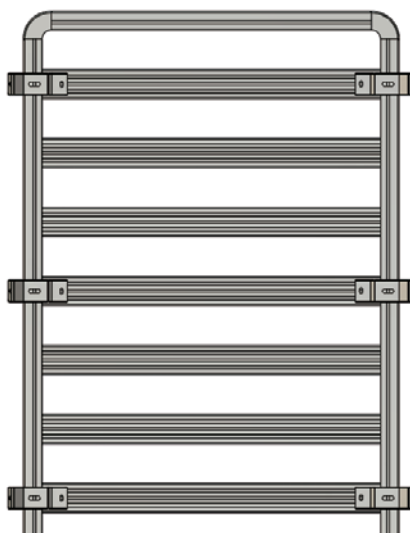
**POINT** 固定用ブラケットAが装着されない箇所には挿入前に付属のセンターフレームスペーサーを装着してください。

②下の図を参考にサイドフレームとセンターバー、固定用ブラケットAを付属のボルト等を使用して固定します。この時すべてのボルトは仮締めとします。

**POINT** 固定用ブラケットAの配置は等間隔で配置します。(センターフレーム2個間隔)



※⑧はセンターフレームの溝に挿入

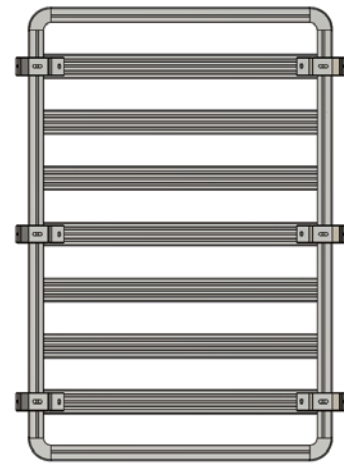


※⑱はフット部分には装着しません

## 2 の続き

③1の反対側にフロント・リアフレーム、コーナーフレームを付属のボルト等を使用して固定します。

**POINT** 固定詳細に関しては「1フレームの組み立て」と同様におこなってください。



## 3 各ボルトの本締め

①ルーフラック本体にねじれがないことを確認して、固定用ブラケットA以外の各フレームボルトを本締めします。

## A オプションガードの組み立て(オプションガード装着時のみ)

①オプションガードを取り付ける場合は4ページ以降を参考にオプションガードをラック本体に固定してください。

## 4 車体への取り付け

①固定用ブラケットAの位置を微調整しながらルーフラック本体を車両ルーフのレインガーターに乗せます。

**注意** 純正2トーンカラーの一部車両は固定用ブラケットA部分の純正レインガーターモールをカットして装着してください。

**注意** 製品の落下による事故や車両の傷つきを防ぐため必ず2人以上で作業をおこなってください。

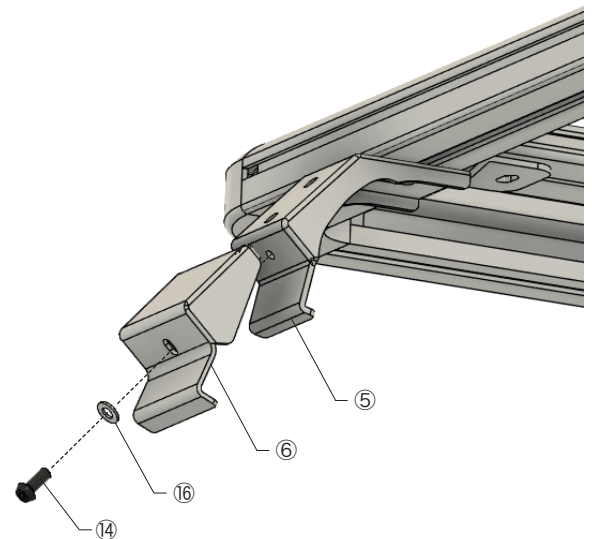
②レインガーターに固定用ブラケットAがしっかりと密着する位置に全体のバランスを調整します。

**POINT** 車体に対してのルーフラック本体の左右位置にも注意してバランスを調整してください。

③固定用ブラケットBを固定用ブラケットAに付属のボルト等を使用して固定します。この時ボルトは仮締めとします。

④固定用ブラケットAを固定するボルト、固定用ブラケットBを固定するボルトの順番にボルトを本締めします。

**POINT** 固定ブラケットBのボルトの締め付けトルクにご注意ください。トルクのかけすぎはレインガーターの変形、トルク不足はドアとの干渉やルーフラック脱落等のトラブルの原因となります。



## 5 最終チェック

①ルーフラック本体がしっかりと車両に固定されていること、ブラケットとドアとの干渉がないことを確認して作業終了です。

## アイボルトリングの取付要領

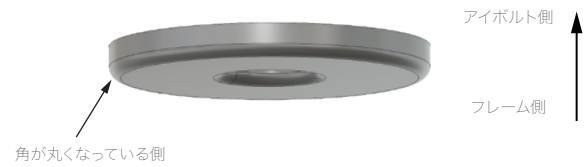
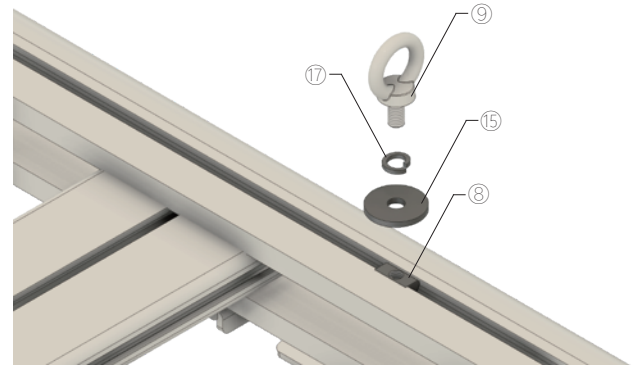
①右図を参考にご使用用途に合わせてアイボルトリングをルーフラック本体に装着します。

**POINT** アイボルトリングは上面、側面全ての溝に任意の位置で装着可能です。

**注意** 平ワッシャー(大)の装着向きにご注意ください。誤った装着向きの場合、ルーフラック本体との干渉面に傷が発生します。

②アイボルトリング本体がしっかりと固定されていることを確認してください。

**注意** 定期的に固定状況を確認してください。固定不良が発生した場合、積載物の滑落など重大な事故の原因になります。



平ワッシャーの装着向き

### <メモ欄>

## オプションガードの取付要領

### オプションガードの種類



①センターブラケット



②エンドブラケット



③コーナーガード



④ストレートガード450mm



⑤ストレートガード1054mm

### 羽付スクエアナットの装着

各ブラケットのルーフラック本体への固定は付属の羽付スクエアナットを使用します。

フロント・リアフレーム、コーナーフレーム、センターフレームの上部または側面に配置された溝に羽付スクエアナットをしっかりと嵌め込んで使用してください。

**POINT** 溝に対して羽付スクエアナットを斜めにスライドして挿入することで溝の任意の位置で羽付スクエアナットを嵌め込むことが可能です。

**POINT** 羽付スクエアナットの装着や取り外しが難しい場合、溝の丸く切りかかれた箇所から挿入、取り外しをおこなってください。

**注意** 溝の丸く切りかかれた箇所では羽付スクエアナットは使用できません。



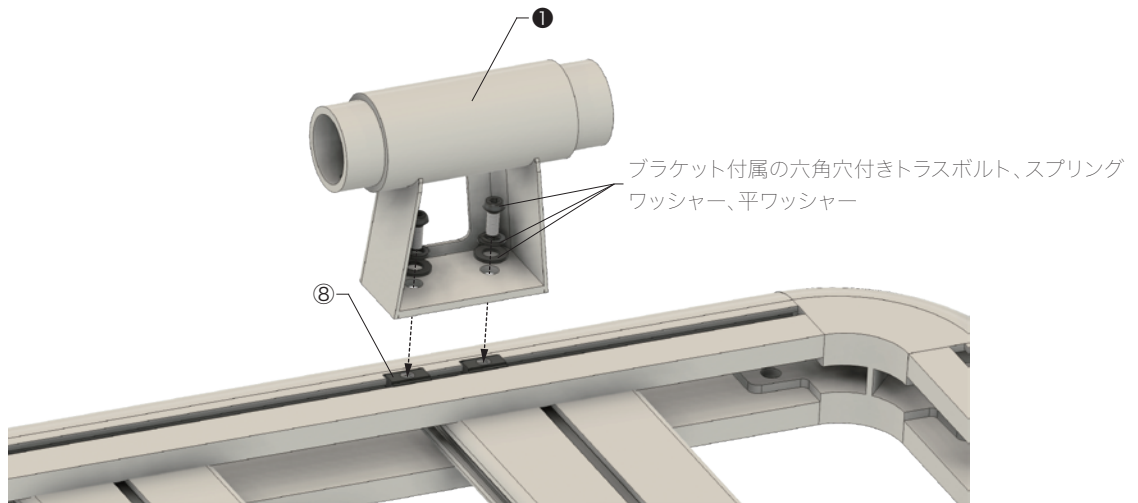
溝に装着された羽付スクエアナット



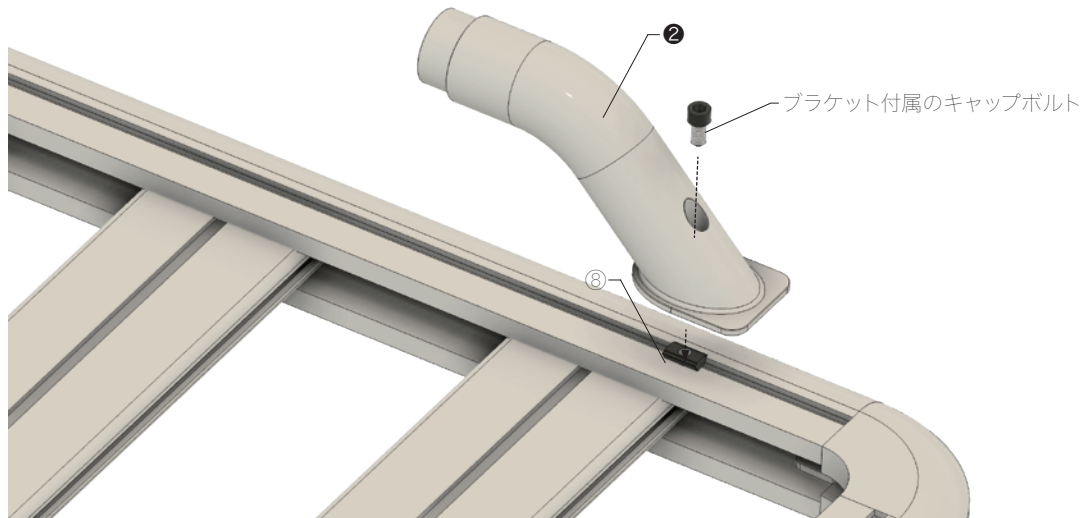
※この箇所では羽付スクエアナットは使用不可

溝の丸く切りかかれた箇所

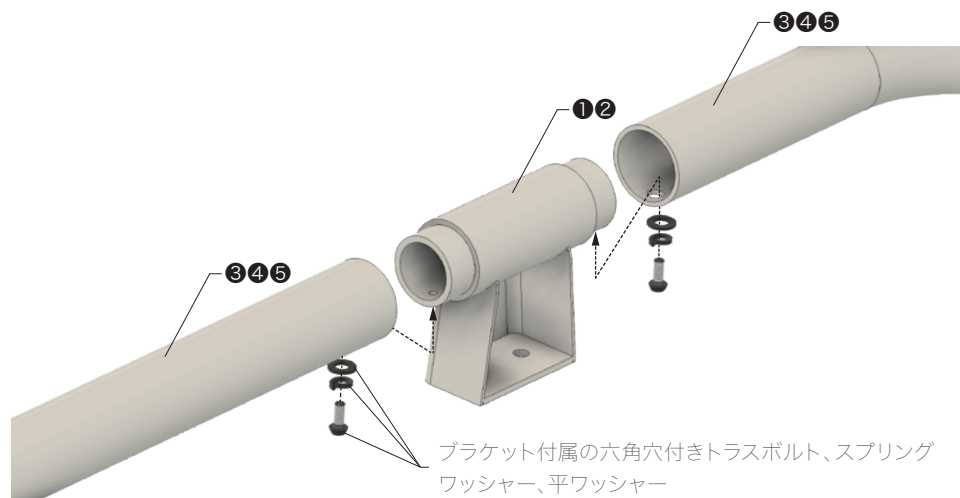
## センターブラケットの固定



## エンドブラケットの固定



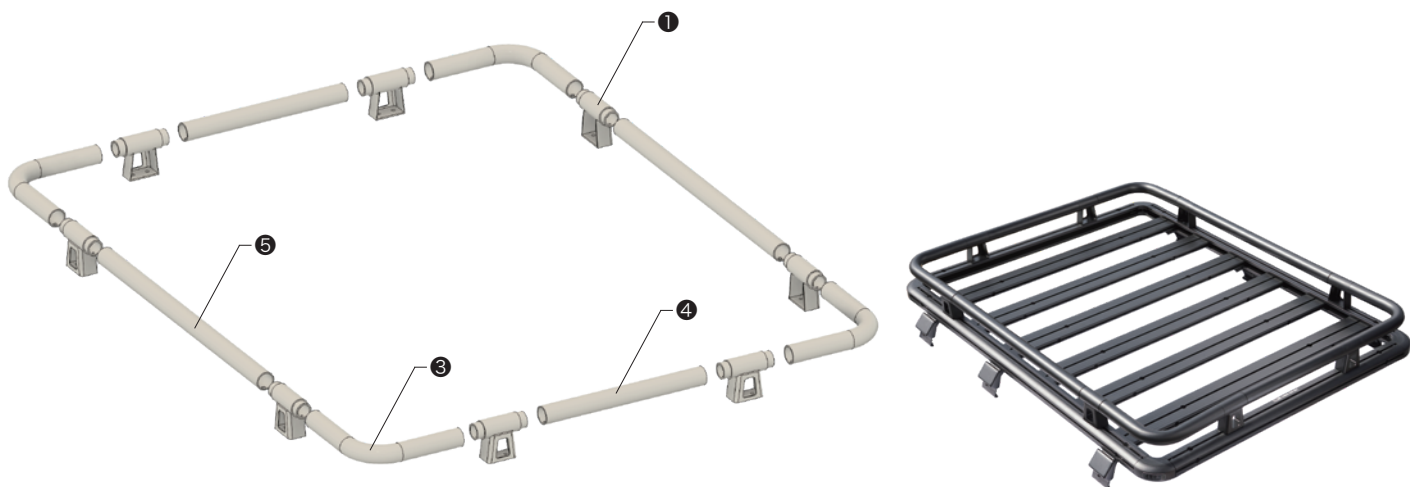
## ブラケットとガードの固定



## オプションガードの組み合わせ例

### オールアラウンド仕様

※画像はJ-Mサイズですが構成は同じです



### ハーフアラウンド仕様

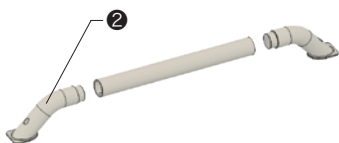
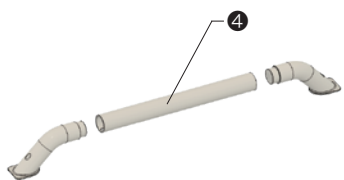
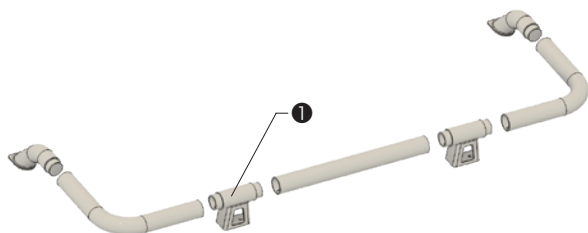
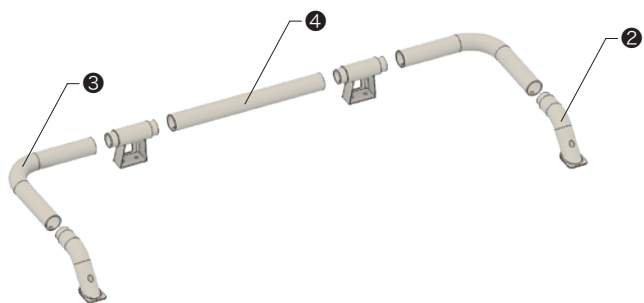
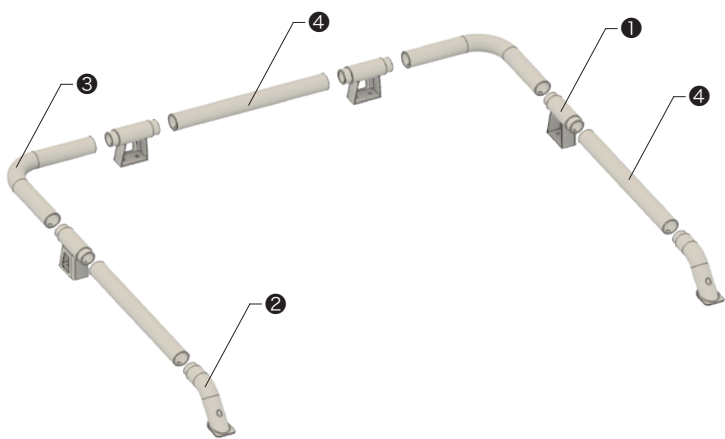


### サイドガード仕様

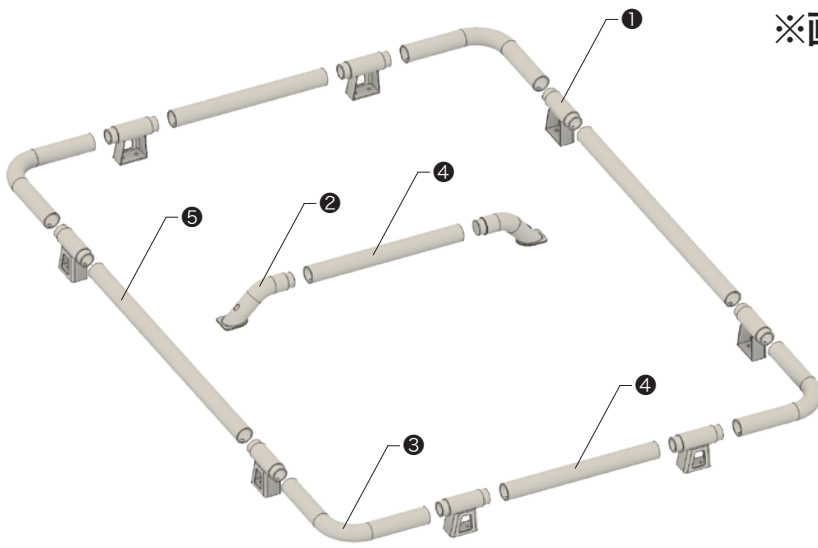


# OTHER

※画像はJ-Mサイズですが構成は同じです



※画像はJ-Mサイズですが構成は同じです



### ⚠ 製品のご使用について

- 商品の取り付けは2人以上で作業をおこなってください。
- 落下物は落とし主の責任になります。運行前に必ず固定状態が正しいことを確認して、安全な運行ができるようにしてください。積載物が確実に固定されていない場合、積載物が脱落し後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。
- 積載物は高く重ねたり、片寄せたり、斜めに積載しないでください。誤った積載方法の場合、積載物が脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。
- 走行前に必ずラック本体を前後、左右、上下にゆすり、固定部によるガタつきがないか確認してください。
- 危険ですので、人はラックに乗らないでください。
- 製品を装着したまま、洗車機を使用しないでください。車両や洗車機本体の故障や破損の原因となります。洗車機を使用する場合はラックを外して使用してください。
- 製品の取付後、定期的な増し締め作業を行ってください。
- 製品の使用前に必ず製品本体にクラックなどの破損がないことを確認してください。破損がある場合は使用を中止してください。破損がある状態で使用した場合、積載荷物落下等の重大事故につながる可能性があります。
- 車両ルーフ耐荷重を超えた荷物は積載しないでください。
- 本製品の改造はおこなわないでください。
- 動物、可燃性、爆発性、その他危険物の輸送には使用しないでください。